

自家製白地図プリントで社会科の扉を開く

磯子高校 手塚 優紀子

一 事の始まり

世界各地の白地図プリントを本格的に作り始めたのは一九九五年からである。旧課程では地理の必修がなく、一年現社、二年世界史、三年日本史・政経が必修であった。だが世界地図に慣れ親しんでいなければいずれの科目でも内容を十分に理解することは困難だ。さらに中学校の地理では課題別の単元構成になっているから、地名や国名を直接扱う単元はない。「地名・国名は地図帳を開けばわかる」とは言え、「索引を使って探せ」と言われて実行できるのはいわゆる「トップ高」の生徒ぐらいではないか。大半の生徒に対しては授業中に意識して地図帳を開く機会を作らなくてはいけないと思っ

た。

新課程では一年で地理Aと現社を必修にし、同一教員同一クラスで両科目を担当した。だが地理Aは問題解決型で構成されている。世界史では重要なブラック・アフリカと中南米が地域学習の単元になっていない。やはり自家製白地図が必要だった。

二 プリントの作り方

既成の白地図をそのまま使えるか？・残念ながらいわゆる「中堅校」では無理だ。既成のものは地形の情報が多すぎる。たとえばヨーロッパの河川の場合、現社・世界史では「ライン・ドナウ・エルベ・ロシアのドン・ドニエプル・ヴォルガ」でほぼ足りる。だが地理の白地図にはその他の多くの河川が記され、支流まで事細かく描

かれている。一方遺跡や近代以前に繁栄した都市の記載は乏しい。したがって地理の白地図をトレースして必要な情報を取捨選択することにした。

単に地図を書き写すだけでなく、その地図の歴史や現状に少しでも関心を持ってほしい。そこで単元の内容に沿った形で、かつ時事問題も織り込んだ説明文を工夫した。時事問題を入れると毎年修正しなくてはならないが、現社では時事問題は欠かせない。

三 使ってみたら：

例①は現社・地理の一時間目に入門として使った。易すぎるかと思つたらとんでもなかった。今年度あるクラスでは、「大西洋」と「太平洋」を間違えたのが八名、「太平洋」を「大太平洋」と書いたのが二五名いた。またどのクラスでも過半数の生徒が「ユーラシア」という名称を知らなかった。生徒の地理的知識は予想以上に低下している。

例②は一九九六年の現社、③は今年度の地理で使ったプリントである。②の形式にすると多くの内容を載せることができる。しかし今年度は生徒の実情を考え、地図の中に記入欄を作る形式にした。生徒にとっては国や都市の位置を覚えやすいだろうが、作る側としては記載事項が減るのでどのように精選したらいいのか悩んだ。

例④は今年度現社の「環境問題」で使用した。現社では現在の課題を扱うので「マイナスイメージ」の表示が多くなり、第三世界に対する偏見を助長しかねないと指摘された。例⑤は食糧問題を表示したものでセネガル・タンザニア・南アフリカなど相対的に安定した国をとりあげて「マイナスイメージ」を薄める工夫したことがあった。

四 やってみて思うこと

生徒は白地図の作業をしてもテストが終わるとききれいさっぱり忘れてしまう。一度やっただけでは地図の知識は決して定着しない。たとえば二学期におこなった例⑤の作業の場合、これが一学期にやったプリントの焼き直しだと気づいた生徒は各クラス一、二名くらいであった。だから同一地域を扱う単元が出てきたら、地図のかたちは同じでも説明文を単元に合わせて変更し、繰り返し作業させることが必要だ。そうするうちに説明文の何かにひっきりかき国名や地名を頭に焼き付けてくれればよいと思っている。

限界を感じるのは説明文に載せる情報の精選だ。どうしても得手不得手の分野があるし、関心の有無・視点のゆがみが入る。また勤務校の生徒の実態にあわせて作っているから、どの学校にも応用できるとは限らない。いろいろな学校の多くの先生と情報を共有しヴァリエーションが作れたらいいなあと思うことがある。

今まで入門用のプリントでは、海洋をほとんど扱わなかった。しかし新課程世界史では海洋を舞台にした交流史が大きな主題となっている。生徒は大半が「大洋・内海・湾」の相互関係がほとんどわかっていない。海洋を中心とした白地図を作る必要がある。既成の地理の白地図は陸地を中心として作っていて海洋が一体化したものが少ない。トレースする元の地図を探しあぐねている。

いずれにせよ、社会科では大まかな世界地図が頭に入っていないと内容の把握は困難である。日本史でも少なくとも東アジアと東南アジアとの位置関係はおさえないと理解できないはず。どの科目でも地図帳を開き地図を読みこなす機会を作ることが必要ではないだろうか。この報告はそうした試みの一つである。

例①

地理プリント No.1 組考

大陸、3大洋、そして赤道が通る国

下の地図で以下の作業をせよ

1. 赤道(緯度0度の横線)を赤でなぞろう。
2. (2)~(9)に大陸の名を書こう。
3. (10)~(12)に大洋の名を書こう。
4. 赤道が通る国、(13)~(20)の国名を書こう。以下各国のアピール。
- (13) 石油・マンガン・ウランなどが豊富。サハラ砂漠の南では最も豊かだ国。
- (14) 1997年から内戦が繰り返している。
- (15) 金とダイヤモンド、コバルトを産出。けれども、豊かではない産物をつくって欧米諸国に手紙や国内諸島からの独立・抗争が相次ぎ、現在も内戦状態です。(14)と国名が似ているので注意しよう。

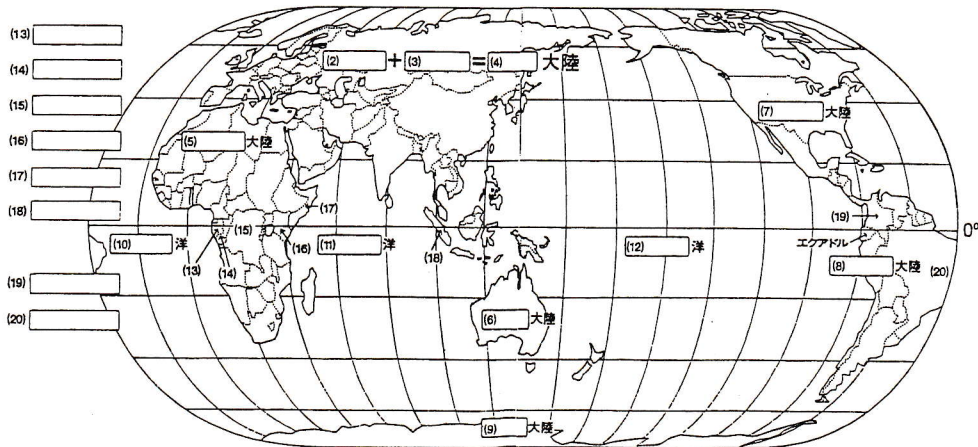
(16) サハラを越えて世界に戻られていきます。

(17) 1990年から、ほとんど無政府状態が続いています。アフリカの角と呼ばれるかつては多くの国が有する静かな国だったのですか……。

(18) 1975年、以来この国に併合されてきた東ティモールの住民投票によって独立することに決まり、2001年独立しました。他の島でも自治の拡大、やま虫立を求めている国が次々出ています。

(19) 高山地帯の食料、農民に肥料の原料であるコカを栽培させるけれども組織的ではなくなり、政府は困っています。

(20) 産物としてタバコ、コーヒー、綿花など豊富な産物も豊か。アマゾン川流域の森林は「地球の肺」(光合成によって地球に酸素を提供し、二酸化炭素を吸収する)とよばれています。



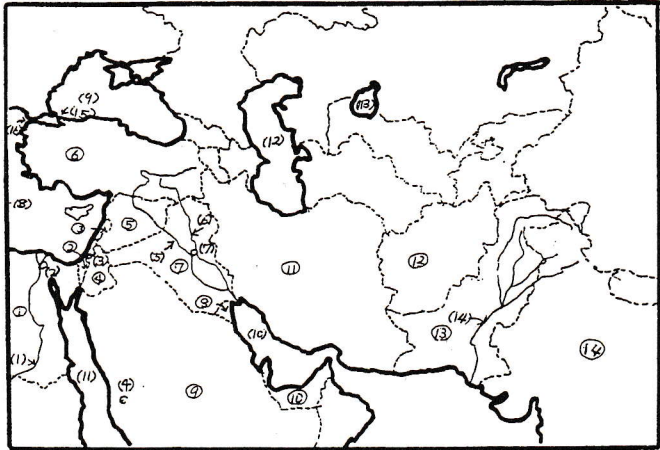
例②

日本に石油を供給してくれる西アジアの国々を覚えよう。

- ①～⑭は国名、⑮～⑰は地名になります。
- ① _____ は ⑱ _____ のたまもの」という有名なことばがある。この国は国土の大半が砂漠で、川の両岸と河口のデルタが農業の主要場所だ。首都② _____ は年間ほとんど雨が降らない。
- ② _____ は1947年に建国されたが、先住者のパレスチナ人を追放したため、今日まで深刻な国際紛争が続いている。1973年から隣国の③ _____、④ _____、⑤ _____ および⑥ _____ の領土の一部を不法占領しているが、1993年から、ようやくパレスチナ人、および、親占領国との話し合いが始まった。だが、95年11月和平を推進した首相が反対派に暗殺され、前途が不安である。なお首都⑦ _____ はユダヤ教、キリスト教、イスラム教の共通の聖地である。
- ④ _____ はこの地域では珍しく政治と宗教を分離している。領土の一部はヨーロッパにまたがり、⑧ _____ と⑨ _____ をつなぐ⑩ _____、⑪ _____ 両海峡はしばしば国際紛争の舞台になった。
- ⑫ _____ は1990年隣国⑬ _____ を侵襲し翌年1月アメリカ合衆国を中心とする多国連軍の攻撃を受けた。首領の⑭ _____ にミサイルが撃ちこまれる情景がテレビに写されたのを記憶している人もいるだろう。1カ月の戦いでこの国は降伏したが、フセイン大統領は失脚しなかった。この国を流れる⑮ _____、⑯ _____ 両河は古代都市文明を育てた。
- ⑰ _____ は⑩ _____ 海に注いだりわめる湾岸諸国の指導国であり⑩ _____ と並んで欧米諸国と親密な関係を持つ。⑰ _____ はイスラム教徒にとって一生に一度は訪れたいと願う聖地である。⑱ _____ はアフリカ大地溝

帯とよばれる地球の割れ目に続いている。

- ① _____ は宗教と政治を一体化する特異な政治体制をとっている。北の湖⑫ _____ は⑬ _____ とともに塩分を含んだ湖で、珍味キハピアの原料となるチョウサンを産する。
- ② _____ は1979年以来深刻な内戦に巻き込まれている。多くの難民が隣国の③ _____ に逃れてきた。この国は石油などの資源を産出するわけではないので、欧米諸国の関心が薄く、民衆の悲劇がマスコミの電波に乗ることも少ない。
- ④ _____ は南アジアの大国で、隣国にまたがって流れる⑭ _____ は古代に独特の都市文明をつちかした。

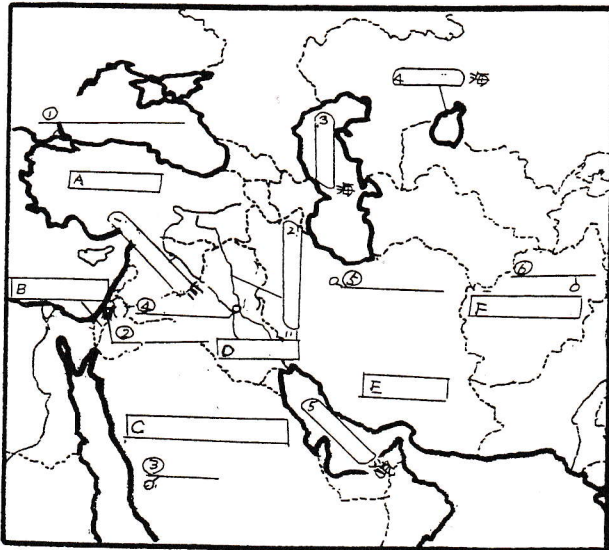


例③

地理プリント No. 15 総集

西アジアの諸国を正確に覚えよう。

白地図のA～Fには国名を、①～④には著名市名を、1～4には地名を書きこもう。



- A _____ は東西交流の要地で、4,000年にわたって多くの民族や文化が交替した。ヨーロッパとアジアにまたがる著名市① _____ ではキリスト教とイスラム教の寺院が並び立っている。
- B _____ の首都② _____ はユダヤ教、イスラム教

キリスト教という三宗教の聖地だが、1947年からパレスチナ問題で激しい紛争が続いている。

C _____ は原油埋蔵量世界1位の産油国。オアシスをつらなるシマス地方の著名市③ _____ は、イスラム教徒が生誕1度は巡礼をしようとするモスクの聖地だ。

D _____ は今戦乱の地。首都④ _____ は、「千夜一夜物語」の舞台。① _____ 川と② _____ 川の流域、メソポタミアは8,000年にさかのぼる文化を育ててきた豊かな平原だ。ああ、それなのに、政治が混乱したばかりに……。

E _____ の首都⑤ _____ は「緑したたる著名市」とよばれる美しい著名市。③ _____ 海のチョウサンから珍味キハピアが、南部では良質の原油が産出する。周辺の国々の民族はトルコ系か、アラブ系だが、この国の多数派はインド・ヨーロッパ系の人々だ。

F _____ は中国・インドと地中海沿岸諸国を結びつける東西交通の要地として繁栄し、首都の④ _____ は首長民族の交流の場だった。2001年、アメリカ合衆国で起こった9・11テロの元凶と名をなされ、アメリカ軍の激しい攻撃を受けた。

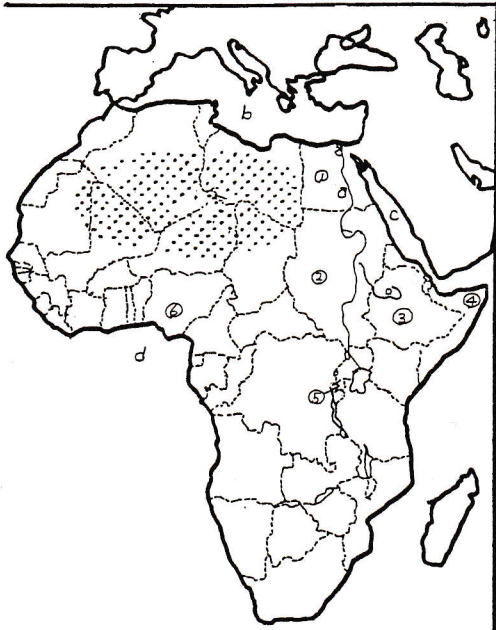
西アジアの気候の特徴は？

- 年間を通じて① _____ におおわれるので、高温で② _____ した気候が続く。湿潤地域に水源を持つ③ _____ や地下水を④ _____ (はアフリカでBフカ)で導くことで農業ができるようになる。

例④

現代社会 (3.単位) フロント No. 8

砂漠化の現状



- 問1. この大陸の名は？
- 問2. 地図中の a は世界最大の砂漠を示す。この砂漠の名は？

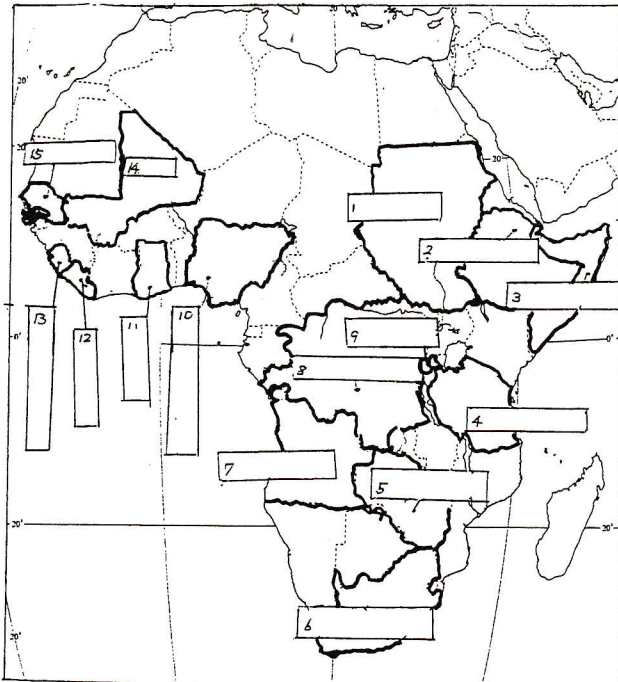
- 問3. b の川の名は？
- 問4. b, c, d の海の名を書こう。
- 問5. ①～⑤の国名を書こう。○のある国については首都名も書こう
- ① (首都は) → 国土のほぼ9割が砂漠だが川の両岸の谷間と河口の平野は、川が運んでくれる肥えた土のおかげで、世界でも指巻りの豊かな農地になっている。上流部の国の環境悪化が川にどう影響するか、心配されている。
- ② → 西部は砂漠の縁にあたる。近年、過剰な耕作のせいで、砂地をおもった土がパノの皮がはじけるように裂け、古い砂丘が動き出す現象がおきている。
- ③ (首都は) → 1970年代から慢性自然干ばつと飢饉が繰り返している。かつて国土の50%をおもっていた森林は、80年代にはわずか2.5%にまで減った。
- ④ → 過剰な放牧のため、牧草地が砂漠化し、土地争いから内戦に突入した。現在、中央政府がない状態だ。
- ⑤ → かつては「アフリカのスイス」とよばれた森におもわれた山国だった。1950年から95年までの45年間に人口が4倍をこすという大膨張をとけたため、山の急斜面まで火田とした。その無理がたまって凶作となり、94年にはついに政府が組織的に少歳女児を屠殺するという内戦がおこり、50～80万人の人々が殺されたといわれる。
- ⑥ → 西アフリカ最大の産油国だが、毎月1にわたって原油輸出にあり、食糧の差が激しい。東部では森林が切り倒されたため、土が大量に流出している。南の河口では石油採掘にともなう水の汚染が深刻だ。

例⑤

地理プリント No. 12 1組番

アフリカの国々と地域紛争をまとめよう。

下の地図の□に国名を書き、右文で整理しよう。



- 1. → 北はサハラ砂漠の南端にあたる。70年代に雑穀栽培の過剰耕作が原因で砂丘が南下し、慢性自然干ばつに苦しんでいる。
- 2. → 19世紀 アフリカ諸国がヨーロッパの植民地になれるなか、優待受けたイタリアを撃退して独立を争いとおした。現在 森林の急激による土砂崩れに苦しんでいる。
- 3. → 「アフリカの角」とよばれる。1990年代から湾岸、しり内戦が繰り返している。
- 4. → 東アフリカでもっとも安定している国。軽工業が発展し、地域の国々への輸出もしている。農業ではコーヒー、綿花の栽培者が多く、そして豊かな国とはいえないが、平和でつまじい生活が保たれている。
- 5. → 国名は「石の家」の意味。15世紀に栄えたモノタパ王国の神廟が国名の由来だ。国の北部は温帯、南部は乾燥気候だが、全体白におもな長良で、農業が少なく、鉱物資源にもめぐまれている。
- 6. → 世界最大の金とダイヤモンドの産出国。1991年まで有白人種一切の権利を奪ったアパルトヘイト(人種隔離政策)がおこわれていた。94年史上初の全人種参加の選挙を実施。黒人のネルソン・マンデラが大統領となり、民族の協力を齎して「虹の国」を目標にのびのびと、農牧業、鉱工業も発展し、地域の指導国となっている。
- 7. → 1975年独立直後から内戦に苦しんでいたが2002年ようやく終結。石油資源、ダイヤモンドにめぐまれ、平和が回復した現在、再建が順調に進めば、豊かな国となる可能性を持つ。